

王 の 黄 昏

～フランスのトリオ・ソナタを集めて～

J.F.ルベル：トリオ・ソナタ第6番『不滅』、『舞踏様々』

J.Ph.ラモーン：コンセール 第4番

L.N.クレランボー：トリオ・ソナタ『幸福』 ほか



出口実祈

バロック・ヴァイオリン



中島恵美

リコーダー、トラヴェルス



島根朋史

バロック・チェロ、ヴィオラ・ダ・ガンバ



曾根田駿

チェンバロ

2021年4月21日（水）19:00開演（開場 18:30）

日暮里サニーホール コンサートサロン 全席自由・50席限定

料金：前売り 3500 円（当日 4000 円）

チケットご予約、お問合せ：

【イ・フィナーレ・ディ・ムジカ事務局】 Tel: 050-5809-8423 Mail: ensemble.5te.s@gmail.com

お申込みフォーム：右記QRコードより または <https://forms.gle/wqXv6B77DYD9hahH8>

【チケットぴあ】 Pコード 193-936 Tel: 0570-02-9999 <http://t.pia.jp>



助成：一般財団法人 山田音楽財団

【演奏者プロフィール】

出口実折 Minori Deguchi (バロック・ヴァイオリン)

3歳よりヴァイオリンを始める。桐朋学園大学在学中にバロックヴァイオリンを始め、同校にて寺神戸亮、戸田薫、東京藝術大学大学院にて若松夏美の各氏に師事。その後フランス・リヨン国立高等音楽院に留学し、現在は修士課程にてオディール・エドゥアール氏のもとで研鑽を積んでいる。また、同音楽院修士課程室内楽専攻にも籍を置いている。

2019年古楽コンクール<山梨>にて第2位(1位なし)、同年ボンポルティ国際古楽コンクール(イタリア)にて第1位および聴衆賞を受賞。日本とフランスを拠点に活動しており、これまでにMars en Baroque、Paroles et Musiques Lyon等の音楽祭の他、クラシカル・プレイヤーズ東京、オーケストラ・リベラ・クラシカ、Gli Angeli Genève、Les Surprises、Concerto Soave等の公演に参加。古楽器を用いた弦楽四重奏団《ミセリウム》第一ヴァイオリン奏者。バロック初期からロマン派までの幅広いレパートリーを持つ。

中島恵美 Emi Nakajima (リコーダー、フラウト・トラヴェルソ)

15歳よりリコーダーの手ほどきを受け、高校在学中、東京及び全日本リコーダーコンテスト高校生独奏の部で金賞・銀賞を受賞。東京芸術大学音楽学部器楽科リコーダー専攻卒業、2014年度同大学より「安宅賞」受賞。在学中から「アントネッロ・リコーダー・コンソート」や「ラ・ルベルティーナ」等のアンサンブルでも活動する。2015年より渡仏、リヨン地方音楽院を経て、2018年にリヨン国立高等音楽院古楽科にて演奏家ディプロマを取得。2020年に同音楽院を修了、17世紀のリコーダーの発展について研究した。同年に仏・メセナ・ムジカル・ソシエテ・ジェネラルの奨学金を受賞。

リコーダーを細岡ゆき、山岡重治、濱田芳通、S.モールマイヤー、P.アモンの各氏に、トラヴェルソを前田りり子、A.ミシエルの各氏に師事。中世からバロック音楽理論及び即興をR.ピカゾ氏とB.ジャンン氏、歌唱法をA.ドゥラフォース氏と共に学ぶ。松戸市・馬橋市民センター講師、お茶の水・アイゼナハ音楽院講師。曾根田駿とのデュオ「イ・フィラトリー・ディ・ムジカ」のホームページ：www.i-filatori-di-musica.com/

島根朋史 Tomofumi Shimane (バロック・チェロ、ヴィオラ・ダ・ガンバ)

附属高校から修士課程までを経て、東京芸術大学にて博士号(音楽・チェロ)取得。研究内容はヴィオールからチェロ、ベートーヴェンの時代に至る奏法史について。同声会賞、大学院アカンサス音楽賞を受賞。サティ音楽院(パリ)バロックチェロ科/ヴィオラ・ダ・ガンバ科修了。故A.ピルスマ、E.バルサ、C.ブリュボウ、鈴木秀美、福澤宏、河野文昭などの各氏に師事。

東京文化会館、スービズ邸(パリ)にてリサイタル開催。ソロCD「Les Monologues」は、音楽現代やレコード芸術、読売新聞など5誌の推薦盤に選出された。古楽オーケストラLa Musica Collana首席奏者、サブディレクター。同団でNHK「ららら♪クラシック」に出演し、古楽奏法の解説と演奏を務めた。バッハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカ、レ・ボレアードなど各メンバー。日本弦楽指導者協会正会員。ヒストリカル/現代のチェロ、ヴィオラ・ダ・ガンバを操る三刀流奏者、演奏家兼研究者として活動中。

曾根田駿 Hayao Soneda (チェンバロ)

愛媛県出身。4歳よりピアノを始め、高校在学中にチェンバロに出会い転向する。東京芸術大学音楽学部器楽科チェンバロ専攻卒業。2015年より渡仏、リヨン国立高等音楽院のチェンバロ専攻修士課程にて、演奏家ディプロマを取得した。2019年にデュオ「イ・フィラトリー・ディ・ムジカ」のメンバーとしてParis Music Competitionで銀賞受賞。2020年に同校のチェンバロ(通奏低音/コレペティ)専攻修士課程修了。演奏家としてバロックダンスへの深いアプローチを試み、『ポーシャン=フイエ記譜法の普及と18世紀イギリス音楽への影響』のテーマで研究を進める。また同校古楽ハープ学士課程にて演奏家ディプロマを取得。ピアノを富永啓子氏、チェンバロを石川陽子、大塚直哉、西山まりえ、Y.レヒシュタイナー、J.-M.エイム、D.ベルナー、A.-C.ヴィネイの各氏に師事。古楽ハープを西山まりえ、A.モイヨンの各氏に師事。東京芸大在学中より『ソレイユ・ルヴァン』『アンサンブル・W』をはじめとする様々なアンサンブルとも共演し、ソロ、通奏低音奏者として活動。現在、お茶の水・アイゼナハ音楽院講師。

【オンライン配信のご案内】

こちらの公演は2021年5月6日から5月31日の間にオンラインでも動画配信致します。(1口 2500円)

期間内でしたら何度でもご視聴頂けます。

お申し込みは右記QRコード、または <https://forms.gle/wqXv6B77DYD9hahH8> より受け付けております。



【会場へのアクセス】



日暮里サニーホール コンサートサロン

〒116-0014
東京都荒川区東日暮里5-50-5
ホテルラングウッド4階

JR、京成、日暮里・舎人ライナー
「日暮里」駅より徒歩約2分です。

©OpenStreetMap contributors

【新型コロナウイルス感染予防対策としてのお願い】

・鑑賞中はマスクの着用をお願い致します。・万が一当日体調が優れない場合にはご来場を御控え下さい。
体調不良によるキャンセルの場合にはメールを頂ければ払い戻し致します。メールでensemble.5te.s@gmail.comまでご連絡下さい。